

所沢環境市民の会とは

「所沢のゼロカーボンシティ実現」というテーマのもと集まった所沢市民の有志団体です。今まで設立準備会として開催したイベントには様々な背景の市民が立場や世代を超えて集まり、議論を重ねてきました。現在、事前入会者が20名ほど、見込み会員が30名ほどです。

会に入るとこんなことができます

「省エネってどんな方法があるの?」「ソーラーパネルつけたい!」

「環境問題...興味あるけど何からしたらいいかわからない...」

「気候危機、心配だから一緒に話せる仲間がほしいなあ」

「虫とりに木登り、これからも緑の多い所沢であってほしい!」

皆さまのそんな想いを、行動に変え、共に解決につなげられるような会を目指しています。

ワーキンググループ(WG)「緑と水を守る」「農業振興」「省エネ」「創エネ」「ごみゼロ」があり、会員は興味のあるグループへ入り、ミーティングや実践を通して仲間作りをすることができます。地道な活動の他に、自治体等への提言や協働も視野に活動していきたいと考えています。

会の成り立ち

2021.12.5

スピーチ&ディスカッション「ストップ!気候危機 どうする?所沢のゼロカーボン」開催。所沢市のゼロカーボンシティ実現について話し合う市民会議の発足について所沢市民ソーラー代表の品川より提案され、有志が集まる。

2022.4.10

準備会「"ストップ!気候危機"で所沢の未来をみんなで作ろう」開催。所沢市のゼロカーボンシティ実現の課題を洗い出すグループワークを行う。

2022.6.26

準備会「住みよいまちづくりと5つの課題」開催。前回出された課題を5つに分類し、各課題ごとにグループワークを行う。

2022.8

会の正式名称候補を募集し、ウェブ投票を行う。

2022.9.18

プレ設立総会開催。会の名称が「所沢環境市民の会」に正式決定。課題ごとのワーキンググループリーダーの選出を行う。

2023.1

設立総会開催(予定)

主なメンバー(役職は全て暫定)

上田マリノ(代表)

元エコアイドルの5歳児ママ。環境ナビゲーターと名乗り、2008年から環境普及活動をしている。所沢市マチエコアンバサダー。みんな電力創業期メンバー。

大江宏(副代表)

大学で環境マーケティング論などを担当。自治体のごみ問題にも関わる。退職後に所沢市民ソーラーと出会い、営農型太陽光発電が持続可能な地域創りの柱と実感。亜細亜大学名誉教授。

小出浩平(副代表／創エネ WG リーダー)

陸前高田しみんエネルギー(株)代表取締役社長。うすきエネルギー株式会社(株)代表取締役。ゼネコン、ワタミなどを経て、持続可能な自立分散型地域づくりをライフワークとしている。

栗田彰(事務局長)

プログラミング、PC 教室運営、PC 支援相談等を担う「パソコン・オフィス & ホーム・クリニック」代表。「所沢のあすを考える市民フォーラム」事務局長。「市民から見た所沢市の財政」共著。

品川昭(監事)

(一社)所沢市民ソーラー代表。1990年(株)西友 環境対策部長に就任し環境問題と出会う。退職後の2007年、所沢市廃棄物減量等審議会審議員(市民公募)をきっかけに「所沢・ごみ減量市民の力」を結成。

持丸邦子(監事)

城西大学現代政策学部非常勤講師。博士(経営学)。青少年多文化学びサポート(ESMY)代表。より良い地域社会・地球社会づくりのための種々の NPO 活動歴 30 数年。

中原幹男(会計)

所沢市民大学 OB 会「ところざわ倶楽部」第 15 期会長。「所沢市民大学ファームの会」代表。(一社)所沢市民ソーラー副代表理事。農業とソーラー発電の融合に情熱を注いでいる。

内野知樹(農業振興 WG リーダー)

写真家。自然観察指導員。武蔵野などをテーマに撮影を続け、個展多数開催。同時進行でヘチマタワシでムーブメントを起こすべく栽培と加工に挑戦中。

大島浩司(省エネ WG リーダー)

グリーンピープルズパワー(株)取締役。会社員生活 40 年、最後の 10 年で経験した環境・CSR の仕事が一番フィット。定年退職後はこれらの仕事で社会貢献すると決めて活動している。

小出愛菜(ごみゼロ WG リーダー)

Fridays For Future Japan 発起人の 1 人。現在は(一社)we Re-Act 共同代表として気候変動をテーマにした音楽ライブ「Climate Live Japan」等を企画運営している。

津田一貴(緑と水を守る WG リーダー)

(一社)ワンジェネレーション 広報担当。企業コンサルを経て、公的機関にて温暖化対策、国際広報などに従事。現在は資本主義の先にある経済社会システムの研究にも従事。

これからの動き

設立総会について

会を正式に発足するため、2023 年 1 月に設立総会の開催を予定しています。基調講演では市にゆかりがあり、市民へ向けてメッセージを発信できる魅力ある話者を探しています。

活動について

全体イベントの開催の他に、「緑と水を守る」「農業振興」「省エネ」「創エネ」「ごみゼロ」の各ワーキンググループが自主的にミーティングや活動を行っていき、課題を運営スタッフ会議で共有、解決に向けて共に行動していきます。

代表よりメッセージ



「どうだすごいだろう」と満面の笑みで、娘が蝉の抜け殻をバケツいっぱい持ってきた。秋はどんぐりをたくさん拾っておままごと、冬は落ち葉に埋まる遊びが楽しくてたまらない。私たちは自然からたくさんの恵みを分けてもらい育ったはずなのに、綺麗な水や土壌がないと生きてはいけないはずなのに、日々の忙しさでつい忘れがちです。これからも地球で生きる人のために、思い、考え、年々深刻になる環境問題と向き合い、行動していくコミュニティを所沢を拠点に立ち上げます。種を植えたばかりのまだまだ小さな活動ですが、ぜひお力を貸してください！どうぞよろしくおねがいたします！（もちろん入会も大歓迎です^^）



昨年末のスピーチ大会を発端に、ゼロカーボンシティ実現に向けた市民による会議体設立を目指し世代ミックスでグループ討論や会議を重ねてきました。

